

令和5（2023）年度事業実績報告について

I 公益目的事業

1. 歩行訓練事業

中途失明等の視覚障害者が自力で歩行できるよう、歩行訓練士による歩行の訓練や白杖の選定相談など外出に関する相談様々な相談に対応した。

(1) 歩行訓練等

① 実施状況

白杖の基本操作、公共交通機関の利用など屋外歩行に必要な技術指導、手引き歩行の受け方、通勤通学など訓練を行った。

(訓練者数・訓練回数の推移)

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画
訓練者数	22人	35人	33人	32人	30人
訓練回数	289回	256回	231回	234回	250回
1人当たりの訓練回数	13.1回	7.3回	7回	7.3回	8.3回
その他白杖選定等	125回	125回	118回	121回	100回

② 白杖選定等の訓練外の対応

白杖の選定や破損に関する相談に応じ、本人に適した白杖の選定、摩耗、破損した白杖の速やかな交換に対応した。また、白杖の使用方法等に関する相談に対応する中で、必要に応じて、歩行訓練につないだ。

③ 令和5年度訓練者の状況

ア 男女別

男性16人、女性16人 計32人

イ 区別

区分	中	東	南	西	安佐南	安佐北	安芸	佐伯	計
人数	1	7	5	1	9	5	0	4	32

ウ 年齢別

(A) 訓練時の年齢

区分	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
人数	4	3	12	4	3	6	32

(説明)

・訓練時の年齢は、60代以上が17人で5割。

(B) 新規訓練生の手帳取得時の年齢

区分	20 以下	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	計
人数	3	1	0	0	2	2	1	1	10

(説明)

- ・手帳取得時の年齢は、50代～80代が6名で6割。

エ 訓練目的

区分	手引き 歩行	白杖基 本操作	自宅周辺の 自力歩行	目的施設等まで の 自力歩行	通勤・通学	計
回数	13	18	129	23	51	234

(説明)

- ・訓練目的は自宅周辺の自力歩行が、全体の5割を占めた。

オ 新規訓練生の訓練に至る経緯

区分	医療機関 介護施設	福祉窓口	白杖選定等 のため来所	計
人数	1	3	6	10

(説明)

- ・白杖選定等のための来所からの経緯が全体の6割を占めた。

(2) 視覚障害者の理解や援助技術普及のための講師活動等

① 視覚障害者のための研修講師

ア 広島市新規採用職員研修

9月5日、11日、14日、21日

イ 女学院中学授業

11月8日

② 同行援護養成講座講師

ア 視障協（令和5年度は2回実施）

1回目

- ・一般課程 7月2日、8日、9日
- ・応用課程 7月22日、23日

2回目

- ・一般課程 令和6年2月12日、17日、19日
- ・応用課程 2月23日、25日

イ 介護労働安定センター

- ・一般課程 11月26日、27日、28日
- ・応用課程 12月3日、4日

③ 視覚障害者の歩行の環境改善調査（まち点検に同行）

・西広島駅みどりの券売機プラス体験 6月18日

④ 各区の当事者団体の会合への参加

ひとみ会 7月16日、12月17日、令和6年1月14日

カナリヤ会 12月2日

野菊の会 令和6年1月19日

2. 社会参加促進事業

視覚障害者の社会参加を促進するため、以下の事業を実施した。

(1) 視覚障害者家庭生活訓練

ア 編物教室

年間開催回数 24回

参加者数 延108人(新規5人) 1回当たり 4.5人

イ 生花教室

年間開催回数 24回

参加者数 延122人(新規4人) 1回当たり 5.1人

ウ 料理教室 合計開催回数 24回

・水曜日：年間開催回数 8回(広島)

参加者数 延35人(新規0人) 1回当たり 4.3人

・日曜日：年間開催回数 8回(広島)

参加者数 延35人(新規1人) 1回当たり 4.3人

・木曜日：年間開催回数 8回(可部)

参加者数 延23人(新規1人) 1回当たり 2.8人

エ 研修会 年間開催回数 3回

7月2日 「イスに座ってできるヨガ」

心障センターで開催 参加人数19人

9月2日 「お抹茶のいただき方」

心障センターで開催 参加者数11人

10月4日 「英語をもっと身近に」

心障センターで開催 参加者数12人

(2) 視覚障害者社会生活教室開催

ア 社会見学 1回

11月26日「中国地区矯正展見学」

広島刑務所開催 参加者数6人

イ 講演会 2回

7月9日 「囲碁体験会」(午前・午後)

参加各5人

ウ コーラス教室

年間開催数 12 回

心障センター音楽室で開催 延べ 149 人 1 回当たり 12.4 人

エ カラオケ教室

年間開催数 12 回→9 回

心障センター音楽室で開催 参加者数 25 人 1 回当たり 2.7 人

オ パソコン教室 開催回数 6 回

11 月 3 日 午前・午後開催

総合福祉センターで開催 参加者数 3 人

11 月 12 日 午前・午後開催

総合福祉センターで開催 参加者数 4 人

11 月 21 日 午前・午後開催

総合福祉センターで開催 参加者数 2 人

カ 研修会 開催回数 2 回→1 回開催

12 月 17 日 「原爆資料館見学並び平和学習」

原爆資料館等で開催 参加人数 4 人

キ 福祉研修会

9 月 9 日・10 日開催の中国ブロック視覚障害者福祉大会

(岡山) への参加 参加人数 18 人

(3) 中途失明者緊急生活訓練

ア 感覚訓練 1 回

2 月 18 日 「イチゴ狩り&ミステリーツアー」参加者数 36 人

イ 点字教室

年間開催回数 24 回

情報センターで開催 参加者数 延 130 人 (新規 3 人)

1 回当たり 5.4 人

(4) 身体障害者生活行動訓練

ア パソコン教室 (応用編) 開催回数 3 回→2 回開催

2 月 12 日 「携帯型 OCR マルチプレイヤーの使い方」

総合福祉センターでの開催 参加者数 10 人

3 月 20 日 「iPhone 講習で、BeMyEyes を使ってみよう」

総合福祉センターでの開催 参加者数 10 人

イ ダンス教室

年間開催回数 12 回

心障センターで開催 (小体育館)

参加者数 延 36 人 (新規 3 人) 1 回当たり 3.0 人

(5) グランドソフトボール振興

年間開催回数 12 回 参加者数 延 180 人

中央特別支援学校グラウンドで開催

(6) 視覚障害スポーツ振興

ア ボウリング

年間開催回数 3回 広電ボウル他

参加者数 延 9人

イ ゴルフ

年間開催回数 3回 高陽ゴルフセンター

参加者数 延 15人

ウ テニス

年間開催回数 2回 心障センター体育館

参加者数 延 22人

(7) 点字カラオケ機器貸出

年間貸出回数 10回→6回貸出

(8) 平和大学

1月7日 「防災と天気予報」

心障センターで開催 参加人数 40人

3. 視覚障害者ICT利活用支援（ボランティア養成・派遣）事業

視覚障害者のICT利活用を促進するため、視覚障害者が情報機器（音声パソコン、スマートフォン）を操作するための専門知識・技能を持つボランティアを養成し、障害者の自宅等に派遣して、その操作方法の指導・助言を行った。

(1-1) ICT利活用支援の利用状況

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 予算
ア 利活用支援の利用者数 推移	27人	39人	61人	22人	70人
イ 支援ボランティア数の 推移	23人	27人	24人	10人	20人
ウ 年間利用 回数の推移	625回	570回	863回	152回	1,075回
エ 年間活動時間数の推移	1,676H	1,132H	2,210H	321H	2,150H
オ ボランティア謝金・交 通費の推移	435万円	117万円	226万円	39.7万円	287万円

(1-2) 令和5年度の利用実績が計画を大幅に下回ったことの原因について

・令和5年度より、これまでの事業実施内容を見直し、利用者個々の支援ニーズに沿った指導を行うため、

利用希望者のヒアリングを基にカリキュラムを作成し、利用者の習熟度を測りながらステップアップをする取り組みを始めた。

- ・しかしながら、これまで継続して支援を受けていた利用者についてヒアリングを行ったところ、既にある程度のスキルを取得し支援の必要ない利用者が一定数いたこと、また、加えてこうした新しい取り組みによる支援を希望しない利用者がいたこと、等により大幅な利用者の減少となった。
- ・こうした新たな取り組みによる利用者大幅減の背景としては、同じ利用者が長年にわたり継続して支援を受けている実態があり、例年、本事業の広報活動をほとんど行っていなかったこともあり、新規利用者の登録がほとんどいなくなっていることがあげられる。
- ・加えて、支援ボランティア側についても高齢や家庭の事情で活動が困難となり、ボランティア登録を取りやめる者が増加し、十分な支援体制を整うことができなかったことも要因の一つである。

(2) 令和6年度以降の利用者増に向けた取り組み

- ・ 上記の現状を踏まえ、利用者及び支援ボランティアの確保のため、より積極的な広報活動を行う。
- ・ 利用者個々のスキルをより丁寧に確認し、より利用者個々のニーズに沿った支援を行う。
- ・ ボランティアの養成と資質向上を目指し以下の研修を行う。

ア ボランティア養成講座

第1回、iPhone 養成講座 6月27日～9月5日 (10回)

第2回、iPhone 養成講座 2月29日～3月28日 (10回)

イ ボランティアのスキルアップ

第1回、iPhone 養成講座 8月3日～9月28日 (9回)

4. 情報センター運営事業

視覚障害者向けの通信情報機器や日常生活用具を常設展示し、機器の体験のほか、情報提供、相談に応じた。また、体験会も開催した。

(1) センター利用者数

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画
年間利用者数の推移	1,500人	1,744人	1,426人	2,359人	2,000人
1日平均利用者数の推移	6.1人	7.1人	6.3人	10.4人	8.1人
電話による人数	848人	1,067人	1,024人	1,224人	1,000人
メールによる人数	上記に含む	20人	11人	23人	20人

(2) 主な展示物と展示数

展示品の一覧表を年1回発行し、配布するとともに、引き続き、来所者の選択肢の幅が広げられるよう、展示品の充実を図った。

ア 補装具 白杖 26種

イ 日常生活用具 拡大読書器等 62 種

ウ その他 時計等 89 種 計 177 種

注：広島県眼科医会から4年度に引続き5年度も展示機器4点貸出を受け展示物の更なる充実が図られた。

(3) 情報センターだよりの発行

視覚障害者向け用具や関連イベント、制度・サービス等を情報提供するため、情報センターだよりを隔月に発行、配布した。配布を希望する個人、各区保健福祉課、各区社協、包括支援センター、障害者相談支援（基幹）センター、当事者グループ、眼科医院等に配布（墨字700部、点字250部、デージー30枚発行）するとともに、音声版を広島市ホームページで公開した。

6年度より郵送料の値上げを鑑み 春号：4月・夏号：8月・秋号：

10月・冬号：12月の年4回の発行に変更

(4) センター主催のイベントの開催

① センターまつりの開催

日時：令和6年1月28日（日） 10：00～15：00

場所：広島市総合福祉センター

来場者数：1,172名

② その他のイベントの開催

- ・ Ashirase（あしらせ）体験会（5月）
- ・ 拡大読書器・ルーペフェア（6月）
- ・ センスプレーヤー体験会（7月）
- ・ ダイナグラス体験会（7月）
- ・ Eye Navi（アイナビ）体験相談会（9月）
- ・ 快速よむべえ一体モデル体験会（1月）

③ 外部イベントへの参加

- ・ 10月21日開催中区社協ボランティアまつりへ機器の貸し出し
- ・ 10月29日開催眼科医会主催「ロービジョンの集い」福祉機器展示コーナー

(5) 当事者相談

区分	4年度実績	5年度実績	6年度計画
相談件数	中止	0	10

来所、問合せ電話時に当事者の抱えている問題や悩みを感じたら当事者相談や社会資源への調整をする。

5. 用具取扱あっせん事業

広島市の補装具・日常生活用具の指定事業者の指定を受け、視覚障害者が補装具や日常生活用具を購入する際の機種選定の相談、製造元への取次、自宅等への配達、機器の設定・操作方法の説明を行った。

## (1) 売上額等の推移

単位：千円

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 予算
売上額A	1,422万8	2,168万1	2,515万7	1,787万7	1,800万
仕入額B	1,184万7	1,790万0	2,096万8	1,546万9	1,494万
利益A-B	238万1	378万1	418万9	240万8	306万
仕入比率B/A	83%	82.6%	83.3%	86.5%	83%

## (2) 取扱あっせんしている主な用具

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績
第1位	音声時計 33件	拡大読書器 65件	拡大読書器 57件	拡大読書器 43件
第2位	血圧計 30件	ポータブルレコー ダー 39件	パソコンソフト 40件	ポータブルレコー ダー 22件
第3位	体温計 26件	血圧計 36件	ポータブル レコーダー 38件	音声時計 20件

①利用者の都合により、当期に納品が出来ず売上実績が減少となった。

②高額商品である「拡大読書器」について、大幅に取扱件数が減少になった。

要因として、輸入商品（円安）につき度重なる値上げにより、申請を控えられ、売上高等に影響した。

## 6. 講師派遣・普及啓発事業

視覚障害者の理解や援助技術普及のため、行政や各種団体等へ講師を派遣した。「同行援護」従事者の養成研修を企画、開催した。

区分	4年度実績	5年度実績	6年度計画
①講師派遣	・広島市研修センター ・介護労働安定センター ・広島市役所職員研修 ・女学院中学	・広島市研修センター ・介護労働安定センター ・女学院中学	・広島市研修センター ・介護労働安定センター ・広島市役所職員研修 ・女学院中学
②同行援護 養成研修	・開催 2回 (一般、応用各2回) ・受講者数 一般 16人	・開催 2回 (一般、応用各2回) ・受講者数 一般 20人	・開催 2回 (一般、応用各2回) ・受講者数 一般 18人

	応用 10 人	応用 18 人	応用 18 人
③治療奉仕	中止	・訪問先 神田山長生園	・訪問先 神田山長生園

## 7. 点字版・音声版製作事業

広島市の広報誌「ひろしま市民と市政」、「市議会だより」をはじめ、各種パンフレット、説明資料等の点字印刷及び録音物の製作、発送を行った。

(収入額の推移)

単位：千円

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 予算
点字製作収入	145万7	6万6	78万2	175万1	10万
録音製作収入	648万4	669万5	632万5	802万9	547万4
計	794万1	676万1	710万7	978万0	557万4

(1) 点字版製作 175万1千円

ア 平和宣言 4万8千円

イ 広島ガス他 リーフレット、資料 42万1千円

ウ NTT 電話帳（広島県）印刷 128万2千円

(2) 音声版製作 802万9千円

ア 市民と市政 501万9千円

・1日号・15日号(年間24回)、四季号(年間4回)

・CD85件、テープ42件 計127件(5年度末現在)

イ 市議会だより 134万円

・年間7回

・CD77件、テープ42件 計119件(5年度末現在)

ウ 広島市長選挙、市議会議員選挙のお知らせ167万円

①契約単価（入札）の見直しにより、売上実績額が増加した。

②令和5年度で、「市民と市政」四季号発行廃止・NTT電話帳制作が終了した。

## 8. 調査・研究活動

視覚障害者の生活環境、移動等に関する調査を実施するほか、行政等が行う調査への協力を行う。

区分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画

調査・研究活動の内容／まち点検	まち点検 ・中筋駅、大町駅、大塚駅、西広島駅 ・平和公園レストハウス	中止	まち点検 ・西広島駅周辺 (再開発地域)	まち点検 ・西広島駅みどりの券売機プラ スを利用して広 島駅までの切符 を購入する	まち点検 ・中区紙屋町周 辺 ・広島ゲートパ ーク・ピースウ ィング広島スタ ジアム周辺
-----------------	------------------------------------------	----	----------------------------	-------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------

## 9. 陳情・要望活動

各種の大会等に出席し、全国の動向の把握に努めるとともに、他都市の団体との意見交換、交流を深める。こうした全国の状況を踏まえ、国、県、市及び関係機関に対し、本市の実態に即した視覚障害者の福祉の向上のための陳情、要望を行っている。

ア 視覚障害者福祉大会 5月21日・5月22日 (奈良県・橿原市)

イ 弱視部(ロービジョン部)第1回部会(東京)

4月15日 オンライン開催 出席

弱視部(ロービジョン部)第2回部会(東京)

8月5日 オンライン開催 出席

ウ あはき協議会(東京) 4月15日 出席

エ 全国視覚障害女性研修大会 (神奈川県・藤沢市)

8月30日、8月31日 出席

オ 中国ブロック視覚障害者福祉大会 (岡山大会)

9月9日・10日 参加者18人

カ 全国視覚障害青年研修大会(札幌市)

9月17日、9月18日 オンライン開催 出席

キ 中国ブロック三療研修会(広島市)

<県視覚障害者団体連合会と共催>

11月4日、11月5日 参加者 延50人

広島市総合福祉センター・ホテルグランヴィア広島

## II 収益事業—不動産賃貸

視障協が東区光町に所有する土地(138㎡)を駐車場として運用した。

月10千円×4人×12月=年間収入48万0千円—固定資産税45万1千円

=差引2万9千円

※令和6年度より、月6万円(一括貸し)×12月=年間収入72万円

### Ⅲ その他事業—相互扶助・他団体交流等事業

視障協会員を対象とした以下のような助成、行事等を行うと共に広島市や広島市身体障害者福祉団体連合会の事業に参画し連携を図った。

#### 1 相互扶助

##### (1) 部会活動

###### ① 女性部

ア 役員会 4月16日、心障センターで開催。4人参加。

イ 総会 4月9日、市総合福祉センターで開催。13人参加。

###### ② 青年部

ア 役員会 5月21日、オンライン開催。4人参加。

役員会 8月20日、オンライン開催。5人参加。

イ 総会 4月9日、市総合福祉センターで開催。11人参加。

###### ③ 文化部

ア 中国ブロックオセロ大会予選会・カラオケ大会予選会

開催なし

イ 文化交流会の開催

3月17日、心障センターで開催。参加者80人

ウ 会員の広場「希望」の発行

発行中止

###### ④ 体育部

ア 会員グランドソフトボール大会

3月10日 開催 参加人数14人

イ 会員ブラインドテニス大会

7月23日 開催 参加人数12人

ウ 会員ボウリング大会

開催中止

エ 中国ブロックグランドソフトボール大会（岡山）

5月21日開催 参加人数11人

オ 親善グランドソフトボール大会（大阪）

7月16日 開催 参加人数 8人

カ 親善ブラインドゴルフ大会 4月24日開催 参加人数5人

キ マラソン大会

4月16日周防大島、2月18日高知市、3月3日岩国市、各1人参加

##### (2) 視障協だよりの発行

毎月20日発行。247人の方（点字51人、墨字102人、メール94人／3月号実績）にお送りしています。

##### (3) 納涼交流会（ビアガーデン）の開催

8月6日 開催 参加人数18人

(4) 新年祝賀会の開催

1月7日開催、平和大学を併せて開催 参加者40人

2 他団体交流

(1) 日視連加盟団体への平和宣言送付

8月6日、送付。

(2) 広島市関係

- ① フラワーフェスティバルへの参加  
ふれあいの広場 6月10日開催 参加
- ② 心障センター文化祭への参加  
12月2日、12月3日 開催 参加
- ③ マーガレットコンサートへの参加  
2月11日 開催 参加
- ④ 令和5年スポーツ協議会代表者会議  
6月17日 オンライン開催 出席
- ⑤ 各種スポーツ大会への参加

(3) 広島市身体障害者福祉団体連合会関係

- ① 理事会・定時総会への出席
- ② 政令指定都市身体障害者別団体長会議  
7月19日 出席 広島市総合福祉センター
- ③ 第70回広島市身体障害者福祉大会への参加  
7月23日 参加 9人
- ④ 障害者社会参加推進協議会  
8月17日、3月19日出席 広島市総合福祉センター
- ⑤ 第64回政令指定都市身体障害者団体連絡協議会（広島市）  
9月2日 参加 8人  
広島市総合福祉センター、ホテルグランヴィア広島
- ⑥ 第51回政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会  
9月3日 ミスズボウル 参加
- ⑦ 広島市への要望の会  
9月6日 出席 広島市総合福祉センター
- ⑧ 文化研修会 11月26日 参加3人

3. 物品あっせん

市身連とりまとめの物品のあっせんを行っていましたが、元年度から参加を見合わせています。

#### IV 法人会計

##### 1 理事会・総会の開催

###### (1) 理事会

###### 第1回

ア 開催日 令和5年6月4日(日) 13:30~16:00

イ 開催場所 広島市中心身障害者福祉センター 講習室

ウ 出席者 11名 欠席 1名

オ (議案)

議案1 令和4(2022)年度事業実績報告について

議案2 令和4(2022)年度決算について

議案3 令和5(2023)年度定時総会の開催について

議案4 製本機能つきコピー機等のリース契約について

議案5 任期満了に伴う新たな理事及び監事選任の定時総会への付議について

報告1 令和4年度月別行事・事業実施状況

報告2 令和5年度月別行事・事業予定

###### 第2回

ア 開催日 令和5年6月25日(日) 15:10~15:30

イ 開催場所 広島市中心身障害者福祉センター 会議室1・2・3

ウ 出席者 12名

オ (議案)

議案1 会長、副会長、常務理事、各部長の選任について

議案2 社会福祉法人化検討委員会(仮称)について

###### 第3回

ア 開催日 令和5年10月22日(日) 13:30~16:20

イ 開催場所 広島市総合福祉センター ホールC

ウ 出席者 12名

オ (議案)

報告1 令和5(2023)年度上半期職務の執行状況報告について

報告2 令和5(2023)年度上半期事業実施報告について

報告3 「視障協だより」理事・監事の原稿投稿変更について

###### 第4回

ア 開催日 令和6年2月23日(祝) 13:30~13:50

イ 開催場所 広島市中心身障害者福祉センター 講習室

ウ 出席者 12名

エ (議案)

議案1 累積黒字の解消により、軽自動車の購入について

## 第5回

ア 開催日 令和6年3月24日(日) 13:30~16:50

イ 開催場所 広島市心身障害者福祉センター 講習室

ウ 出席者 10名 欠席 2名

エ (議案)

議案1 令和6(2024)年度事業計画について

議案2 令和6(2024)年度収支予算について

議案3 福祉施設建設積立資産の保有期限を3年間延長する件

議案4 少額減価償却資産の取得について

## (2) 総会

ア 開催日時

令和5年6月25日(日) 14:20~15:00

イ 開催場所

広島市心身障害者福祉センター 会議室1・2・3

ウ 議決権を有する正会員数 236人

エ 議決権を有する出席正会員数 150人

(出席36人、委任状提出114人)

オ (議案)

議案1 令和4(2022)年度事業実績報告について

議案2 令和4(2022)年度決算について

議案3 任期満了に伴う新たな理事及び監事の選任について

## 2 総務会(会長、副会長、常務理事、組織強化部長)の開催状況

① 5月21日(日) 14:00~ 第1・2回理事会案件説明等

② 10月15日(日) 10:00~ 第3回理事会案件説明等

③ 2月17日(土) 14:00~ 第4回理事会案件説明等

④ 3月17日(日) 17:00~ 第5回理事会案件説明等